

## 国・東京都の節電に関する補助金事業に参画し、 「エコ電気アプリ」で節電ポイントの付与を開始

～さらに、小売電気事業者向けに節電に関する補助金事業対応パッケージを提供～

SBパワー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：中野 明彦、以下「SBパワー」）は、国（経済産業省）・東京都の節電に関する補助金事業に参画し、「ソフトバンクでんき」をご契約のお客さまへ提供している家庭向け節電（デマンドレスポンス<sup>※1</sup>）サービス「エコ電気アプリ」で、節電ポイント<sup>※2</sup>の付与を2022年9月1日から開始しますのでお知らせします。

また、エンコアードジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：中野 明彦、以下「エンコアード」）とSBパワーは、小売電気事業者向けに提供中の家庭向け節電サービスを拡充し、今冬における国・東京都の節電に関する補助金事業へ速やかに参画できる汎用型節電サービス「節電チャレンジパッケージ」を開発し、8月25日から提供を開始します。

SBパワーは、エンコアードの特許技術<sup>※3</sup>を活用した日本初となる家庭向け節電サービス「エコ電気アプリ」を2020年7月から提供し、現在約55万世帯のお客さまにご利用いただいています。SBパワーとエンコアードは、今後もソフトバンク株式会社および同社のグループ会社が持つ最新スマホ向けサービスやコンテンツ、AI（人工知能）による電力ビッグデータ分析技術などを活用することによって、お客さまに最も身近でおトクなエネルギーサービスの開発を加速させていきます。

### ■国・東京都の節電に関する補助金事業への参画について

SBパワーは下記の節電に関する補助金事業に参画し、「ソフトバンクでんき」をご契約のお客さまへ提供している家庭向け節電サービス「エコ電気アプリ」で、節電ポイントを付与します。これにより、より多くのお客さまにアプリを通じて節電サービスにご参加いただくことを目指します。

	国	東京都
節電ポイント <sup>※2</sup>	2,000円相当	500円相当 （「自然でんき」をご契約の場合1,000円相当）
主な条件	対象期間に「エコ電気アプリ」の節電チャレンジにご参加いただくこと	東京都と需給契約があるお客さま 対象期間に「エコ電気アプリ」の節電チャレンジへご参加いただき、5日以上節電に成功すること
節電対象期間	2022年12月1日から2023年3月31日	2022年9月1日から2022年10月31日
受付期間	2022年9月1日から2022年12月31日	2022年9月1日から2022年10月31日
補助金事業 詳細条件	令和4年度電気利用効率化促進対策事業の公募要領（経済産業省 資源エネルギー庁）に基づく	家庭の節電マネジメント（デマンドレスポンス）事業実施要綱（2022年6月17日東京都制定）に基づく
その他	補助金事業への参画に伴い、2022年9月1日に公開する最新の「エコ電気アプリ」の利用規約に同意していただく必要があります。	

## ■小売電気事業者向け汎用型節電サービス「節電チャレンジパッケージ」の提供について

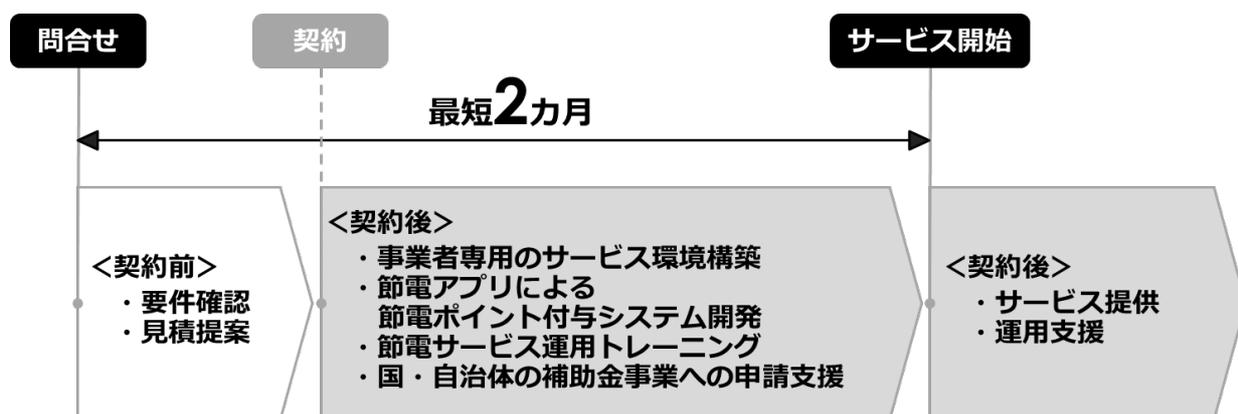
国・東京都の節電に関する補助金事業へ速やかに参画できるよう、節電ポイント付与までの機能を搭載した小売電気事業者向け汎用型節電サービス「節電チャレンジパッケージ」を新たに開発し、2022年8月25日から提供を開始します。

エンコアードとSBパワーは、これまでも小売電気事業者のお客さまにも家庭向け節電サービスをご利用いただくための活動を推進しており、すでに下記事業者で節電サービスを導入していただいています。今回提供する「節電チャレンジパッケージ」は、これまでの導入実績をベースに汎用型として開発したもので、現状では自社ポイントプログラムを提供していない、もしくは提供していても参画するために必要なシステム改修ができない小売電気事業者が、最短2カ月でサービス開始が可能となり、今冬における国・東京都の節電に関する補助金事業に参画できるようなサービスパッケージです。

### <公表済み導入実績>

小売電気事業者	節電サービス名称	開始時期
九州電力株式会社	エコチャレンジ	2021年2月16日
東京電力エナジーパートナー株式会社	節電チャレンジ2022	2022年7月1日
東邦ガス株式会社	Club TOHOGAS 節電チャレンジ	2022年8月1日

### <「節電チャレンジパッケージ」の導入の流れ>



### <「節電チャレンジパッケージ」の特長>

	節電サービス				国・自治体との連携		
	節電システム (ERAB※5準拠)	管理者ツール	提供方法	節電ポイント付与	国 (経済産業省)	東京都	節電に関する他の補助事業
<b>New</b> 他小売電気事業者向け 節電チャレンジ パッケージ 	○ 高圧にも対応	○	○ Eメール アプリ選択可	<b>New</b> ○ PayPayポイント など即時付与	<b>New</b> ○ SBパワー 交付実績あり	<b>New</b> ○ SBパワー 交付実績あり	<b>New</b> ○ 準備中
一般的な 汎用型節電システム 	○ 高圧にも対応	○	○ Eメールのみ	-	-	-	-

(エンコアード調べ、2022年8月25日時点)

■今後の取り組み

国内外のエネルギーを巡る情勢変化により、7年ぶりに政府から家庭・企業に対して節電要請が行われ、国・自治体による節電プログラム（節電に関する補助金事業）が始まるなど、省エネ対策が幅広く求められる中で、家庭向け節電サービスの活用に期待が高まっています。SB パワーとエンコアードは、国内で初めて家庭向け節電サービスを開始したリーディングカンパニーとして「ソフトバンクでんき」をご契約のお客さま向けサービスをさらに進化させ、より節電効果を高めるとともに、他の小売電気事業者へサービス提供することで、家庭向け節電サービスによる電力安定供給への貢献およびお客さまの節電協力を推進します。

（参考）「エコ電気アプリ」について

お客さまは事前に通知された時間帯にワンタップで節電に協力でき、ゲーム感覚で節電が可能です。節電に成功すると、節電効果に応じた PayPay ポイント<sup>※4</sup> を獲得することができます。今回のアプリバージョンアップによって、国・東京都による節電ポイントも追加されます。

<サービス概要>



<「エコ電気アプリ」での国の節電プログラムへの参加操作イメージ>



< 「エコ電気アプリ」での節電ポイント確認画面 >



< 「エコ電気アプリ」での節電チャレンジ操作イメージ >



- ※1 消費者が賢く電力使用量を制御することで、電力需要パターンを変化させること。これにより電力の需要と供給のバランスをとることができ、重要性が高まっている。ディマンド・リスponsとも言う。参照：経済産業省ホームページ [https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity\\_and\\_gas/electricity\\_measures/dr/dr.html](https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electricity_measures/dr/dr.html)
- ※2 節電ポイントとは、令和4年度電気利用効率化促進対策事業の公募要領（経済産業省 資源エネルギー庁）に基づく補助金事業および家庭の節電マネジメント（デマンドレスポンス）事業実施要綱（2022年6月17日、東京都制定）に基づく補助金事業それぞれで付与されるポイントを示し、PayPayポイントで付与。
- ※3 ソフトバンク株式会社の子会社であるエンコアードジャパン株式会社の特許技術（特願 2018-138870、スケジューリング機能を含むデマンドレスポンス管理システム）を使用。
- ※4 PayPayポイントは、PayPay公式ストアやPayPayカード公式ストアでも利用可能です。出金・譲渡はできません。
- ※5 ERAB（エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネス）に関するガイドライン（資源エネルギー庁、2020年6月1日最終改定）に準拠。

- このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。